

授業科目	学科総合学習		担当教員	伊藤 舞香	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験				
	レポート				
	小テスト				
	提出物				
	その他	100			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	13	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	14	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		
	15	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内では補えない事項を実施する		

授業科目	学科総合学習	担当 教員 実務 経験	伊藤 舞香 有：□ 無：■	
対象年次・学期	1 年・通年	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		

授業科目	ビジネスマナー		担当教員	矢島 靖子	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	就職を見据えて日本社会で働く上で必要な一般常識とマナーを理解する。また、グローバルな視点での良好なコミュニケーションを図れる能力を学ぶ。				
到達目標	社会人としてのマナーの基礎を身に付ける。				
テキスト・参考図書等	「マナー＆プロトコルの基礎知識」と「マナー・プロトコル検定2級・3級問題集」NPO 法人日本マナー・プロトコル協会				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60			
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物				
	その他	10			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	第1章 マナー概要	マナーとは、学ぶ意義とは		
	3	第1章 マナー概要	歴史と意味		
	4	第2章 プロトコル	意味と意義		
	5	第2章 プロトコル	国際人としての立ち居振る舞い		
	6	第3章 社会人としてのマナー	コミュニケーション能力		
	7	第3章 社会人としてのマナー	礼服、贈答、手紙		
	8	第1, 2, 3章 まとめ	まとめ 小テスト		
	9	第4章 ビジネスマナー	必要性和心構え		
	10	第4章 ビジネスマナー	名刺、電話、来客		
	11	第4章 ビジネスマナー	トラブル対応、ビジネス文章		
	12	第5章 食事のマナー	食事作法、和食		
	13	第5章 食事のマナー	西洋料理、中華料理		
	14	第4, 5章 まとめ	まとめ 小テスト		
	15	復習	まとめ		
	16	前期確認	確認試験		
	17	第5章 食事のマナー	西洋料理、中華料理		
	18	第6章 社交	お酒の種類		
	19	第6章 社交	お酒のマナー		
	20	第7章 「冠」	通過儀礼		
	21	第7章 「冠」	通過儀礼		
	22	第5～7章 まとめ	まとめ 小テスト		

	23	第 8 章 「 婚 」	結 婚 式 の マ ナ ー と 変 遷
	24	第 8 章 「 婚 」	結 婚 式 の マ ナ ー と 変 遷
	25	第 9 章 「 葬 」	葬 儀 ・ 告 別 式 で の マ ナ ー
	26	第 9 章 「 葬 」	葬 儀 ・ 告 別 式 で の マ ナ ー
	27	第 1 0 章 「 祭 」	1 年 の 行 事
	28	第 1 0 章 「 祭 」	1 年 の 行 事
	29	第 8 ～ 1 0 章 ま と め	ま と め 小 テ ス ト
	30		総 ま と め

[illegible]

授業科目	情報基礎スキル（Word）		担当教員	大花 学	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	Window's OSを使用したPC操作を理解し、アプリケーションウェア Word を使って基本的な文書を作成できるスキルを身に付ける。ハングルの入力方法を理解し簡単な文章を作成するスキルを身に付ける。				
到達目標	MOS Word365を受験するために必要な Word の機能を理解するとともにハングルで簡単な文書を作成できる。				
テキスト・参考図書等	『15時間でマスター MOS Word365 テキスト&対策演習（実教出版）』				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		提出物はテキストの要件に合わせて作られていること。 その他の評価は出席など授業態度を評価する。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	50			
	その他	50			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	文字、段落、表	文字や段落の書式設定など		
	2	表とリスト	スタイルの適用など		
	3	グラフィック要素	ワードアートの挿入など		
	4	ほかのデータの利用	Excel の票の貼り付けなど		
	5	文書の書式・レイアウト 1/2	ページ設定の変更など		
	6	文書の書式・レイアウト 2/2	その挿入と書式設定など		
	7	長文作成と参考資料 1/2	表紙の挿入など		
	8	長文作成と参考資料 2/2	資料文献の活用など		
	9	文書の校閲と共有 1/2	ユーザー名の確認など		
	10	文書の校閲と共有 2/2	変更履歴の閲覧など		
	11	韓国語タイピング	携帯・パソコンでのタイピング練習		
	12	韓国情報知識	用語の学習、韓国の情報収集の仕方		
	13	短期留学準備学習	動画編集について		
	14	韓国の Word	用語の学習、実際に試してみる		
	15	韓国の Word	韓国語で文章作成		

[illegible]

授業科目	情報基礎スキル（Excel）		担当教員	大花 学	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	Window's OS を使用した PC 操作を理解し、アプリケーションウェア Excel の基本的な操作を身に付ける。算術演算子の使用や、目的にあった適切なグラフの作成技法を習得する。また、ハングルを使った表計算や履歴書の作成に必要な操作を身に付ける。				
到達目標	MOS Excel365 を受験するために必要な Excel の機能を理解するとともにハングルで簡単な表計算シートを作成できる。				
テキスト・参考図書等	『15 時間でマスター MOS Excel 365 テキスト&対策演習』（実教出版）				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		提出物はテキストの要件に合わせて作られていること。 その他の評価は出席など授業態度を評価する。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	50			
その他	50				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	表の作成	データ入力など		
	2	表の編集	複数シートのグループ化など		
	3	関数 - カウント・条件処理	連続データの入力など		
	4	関数 - 文字列の処理	文字列の一部を取り出すなど		
	5	関数 - 文字列の処理	大文字小文字の変換など		
	6	関数 - データの生成・加工	関数を使ったデータの生成など		
	7	グラフの管理	グラフの作成など		
	8	テーブルの利用	テーブルの作成など		
	9	ブック内の移動と表示のカスタマイズ	名前付き範囲の活用など		
	10	共同作業のための設定	表示モードの切り替えなど		
	11	韓国語で Excel	用語の学習、実際に試してみる		
	12	韓国語で Excel	韓国語でファイル作成		
	13	韓国語での書類作成	韓国語で履歴書、自己紹介書、レポート作成		
	14	韓国語での書類作成	韓国語で履歴書、自己紹介書、レポート作成		
15	韓国語での書類作成	韓国語で履歴書、自己紹介書、レポート作成			

[illegible]

授業科目	韓国語文法・語彙		担当教員	伊藤 舞香	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができるレベルから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。				
到達目標	ハングルがすらすら読めること、全ての文字が書けること、簡単な自己紹介ができること、この三つが最低条件です。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 1A～2A』 LANGS KOREA 出版社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	授業への参加態度、小テスト及び課題など(40%)、中間及び期末試験(50%)をもって評価します。		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物	10			
	その他	10			
履修上の留意事項	・語彙及び表現確認については各自事前に学習しておくこと。 ・品詞(名詞、動詞、形容詞、助詞、副詞など)の文法用語について確認しておくこと。 ・テキストの学習予定の箇所を事前に読んで、新しい文法事項を確認すること。 ・授業中に学んだ文字と文法、発音を確認し、積極的に使用すること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	ハングル	ハングルの紹介, 母音と子音(1～3)		
	2	ハングル	パッチム、連音化、韓国語の文章校正		
	3	1A-1 課	自己紹介		
	4	1A-2 課	物		
	5	1A-3 課	位置と場所		
	6	1A-4 課	日常 1		
	7	1A-5 課	日常 2		
	8	1A-6 課	買い物		
	9	1A-7 課	交通		
	10	1A-8 課	週末		
	11	1A 総復習	1A 総復習		
	12	1B-9 課	約束		
	13	1B-10 課	場所探し		
	14	1B-11 課	食べ物と注文		
	15	1B-12 課	趣味		
	16	1B-13 課	特別な日		
	17	1B-14 課	天気と季節		
	18	1B-15 課	旅行		
	19	1B-16 課	公共場所		
	20	1B 総復習	1B 総復習		
	21	1AB 総復習テスト	1AB 総復習テスト		
	22	2A-1 課	紹介		

	23	2A-2 課	計画
	24	2A-3 課	家族
	25	2A-4 課	気分・感情
	26	2A-5 課	外見・性格
	27	2A-6 課	健康
	28	2A-7 課	ショッピング
	29	2A-8 課	注文・配達
	30	2A 総復習	2A 総復習

[illegible]

授業科目	韓国語文法・語彙		担当教員	伊藤 舞香	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	様々な語尾の活用及び表現・語彙などを習得し、なおかつ幅広い内容の文法および生きた、使えるような会話ができるようにするための文法・語彙を覚えてもらう。				
到達目標	韓国語の基礎力をよりアップすることを狙いとする。				
テキスト・参考図書等	『ランス 韓国語 2B～3B』LANGS KOREA 出版				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	授業への参加態度、小テスト及び課題など(40%)、中間及び期末試験(50%)をもって評価します。		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物	10			
	その他	10			
履修上の留意事項	・語彙及び表現確認については各自事前に学習しておくこと。 ・品詞(名詞、動詞、形容詞、助詞、副詞など)の文法用語について確認しておくこと。 ・テキストの学習予定の箇所を事前に読んで、新しい文法事項を確認すること。 ・授業中に学んだ文字と文法、発音を確認、暗記すること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	2B-9 課	安否を尋ねる		
	2	2B-10 課	学校施設		
	3	2B-11 課	郵便局と銀行		
	4	2B-12 課	予約		
	5	2B-13 課	家		
	6	2B-14 課	韓国生活		
	7	2B-15 課	祭り		
	8	2B-16 課	失敗と経験		
	9	2B 総復習	2B 総復習		
	10	2AB 総復習小テスト	2AB 総復習小テスト		
	11	3A-1 課	賢い留学生活とは？		
	12	3A-2 課	消息と噂		
	13	3A-3 課	健康的な習慣とは？		
	14	3A-4 課	天気と生活		
	15	3A-5 課	旅行		
	16	3A-6 課	中古取引		
	17	3A-7 課	事件と事故		
	18	3A 総復習	3A 総復習		
	19	3B-8 課	対人関係		
	20	3B-9 課	悩みと相談		
	21	3B-10 課	出会いと恋愛		
	22	3B-11 課	失敗と後悔		

	23	3 B - 12 課	公演と鑑賞
	24	3 B- 1 3 課	食べ物と料理
	25	3 B- 1 4 課	伝統的な祝日
	26	3 B 総復習	3 B 総復習
	27	3 AB 総復習小テスト	3 AB 総復習小テスト
	28	2 A ~ 3 B まとめ	2 A ~ 3 B まとめ
	29	2 A ~ 3 B まとめ	2 A ~ 3 B まとめ
	30	2 A ~ 3 B まとめ	2 A ~ 3 B まとめ

[illegible]

授業科目	韓国語読解		担当教員	林 文澤	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	ハングルの正確な読み方を学び、韓国語の文章を読み解く力を養う。日常生活における韓国語から、専門的な文章に至るまで、ハングルで書かれた文章の内容を理解できることを目指す。				
到達目標	ハングルでの文章を読み解くこと、全ての文章の意味を把握し、問題に対応できること。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 1A～3B』LANGS KOREA 出版 New カナタ KOREAN 初級、初級、中級				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60	授業への出席率及び態度(40%)、期末試験(60%)をもって評価します。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物				
	その他	40			
履修上の留意事項	・読解のための語彙及び文法について、各自事前に学習しておくこと。 ・授業で学んだ読解のための勉強方法を応用し、他の問題に対応できること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション	各生徒のレベルチェック及び授業の進み方の紹介。		
	2	1A-1課、2課の読んで話す	自己紹介、物		
	3	1A-3課、4課	位置と場所、日常1		
	4	1A-5課、6課の読んで話す	日常2、買い物		
	5	1A-7課、8課	交通、週末		
	6	1Aの総復習	1Aの総復習		
	7	1B-9課、10課の読んで話す	約束、場所探し		
	8	1B-13課、14課の読んで話す	食べ物と注文、週末		
	9	1B-13課、14課の読んで話す	特別な日、天気と季節		
	10	1B-15課、16課の読んで話す	旅行、公共場所		
	11	1Bの総復習	1Bの総復習		
	12	2A-1課、2課の読んで話す	紹介、計画		
	13	2A-3課、4課の読んで話す	家族、気分・感情		
	14	2A-5課、6課の読んで話す	外見・性格、健康		
	15	2A-7課、8課の読んで話す	ショッピング、注文・配達		
	16	2Aの総復習	2Aの総復習		
	17	2B-9課、10課の読んで話す	安否を尋ねる学校施設		
	18	2B-11課、12課の読んで話す	郵便局と銀行、予約		
	19	2B-13課、14課の読んで話す	家、韓国生活		

	20	2 B - 1 5 課、1 6 課の読んで話す	祭り、失敗と経験
	21	2 A と 2 B の総復習	2 A と 2 B の総復習
	22	3 A - 1 課、2 課の読んで話す	賢い留学生活とは？、消息と噂
	23	3 A - 3 課、4 課の読んで話す	健康的な習慣とは？、天気と生活
	24	3 A - 5 課、6 課の読んで話す	旅行、中古取引
	25	7 課、3 A の総復習	事件と事故、3 A の総復習
	26	3 B - 8 課、9 課の読んで話す	対人関係、悩みと相談
	27	3 B - 1 0 課、1 1 課の読んで話す	出会いと恋愛、失敗と後悔
	28	3 B - 1 2 課、1 3 課の読んで話す	公演と鑑賞、食べ物と料理
	29	14 課、3 B の総復習	伝統的な祝日、3 B の総復習
	30	1 A、1 B、2 A、2 B、3 A、3 B の総復習	1 A、1 B、2 A、2 B、3 A、3 B の総復習

[illegible]

授業科目	韓国語コミュニケーション		担当教員	高　ハンスル	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	韓国語の語彙、発音、スピーキングを練習し、日常的なコミュニケーションに必要な基礎的な韓国語能力を向上させる。				
到達目標	学校や家庭内など、日常的な状況で使える韓国語の会話力を効果的に身に付けること。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 1A～2A』　LANGS KOREA 出版社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	授業への参加態度及び小テスト(50%)、中間及び期末試験(50%)をもって評価します。		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物				
	その他	20			
履修上の留意事項	授業中に正しい発音を確認し、積極的に韓国語を使用すること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	ハングル	オリエンテーション、ハングルの発音		
	2	ハングル	ハングルの発音		
	3	1A-1 課	自己紹介		
	4	1A-2 課	物		
	5	1A-3 課	位置と場所		
	6	1A-4 課	日常 1		
	7	1A-5 課	日常 2		
	8	1A-6 課	買い物		
	9	1A-7 課	交通		
	10	1A-8 課	週末		
	11	1A 総復習小テスト	1A 総復習小テスト		
	12	1B-9 課	約束		
	13	1B-10 課	場所探し		
	14	1B-11 課	食べ物と注文		
	15	1B-12 課	趣味		
	16	1B-13 課	特別な日		
	17	1B-14 課	天気と季節		
	18	1B-15 課	旅行		
	19	1B-16 課	公共場所		
	20	1B 総復習	1B 総復習		
	21	1B 総復習小テスト	1B 総復習小テスト		
	22	2A-1 課	紹介		
	23	2A-2 課	計画		

	24	2A-3 課	家族
	25	2A-4 課	気分・感情
	26	2A-5 課	外見・性格
	27	2A-6 課	健康
	28	2A-7 課	ショッピング
	29	2A-8 課	注文・配達
	30	2A 総復習	2A 総復習

[illegible]

授業科目	韓国語コミュニケーション		担当教員	高　　ハンスル	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	韓国語の語彙、発音、スピーキングを練習し、日常的なコミュニケーションに必要な基礎的な韓国語能力を向上させる。				
到達目標	学校や家庭内など、日常的な状況で使える韓国語の会話力を効果的に身に付けること。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 2B～3B』　LANGS KOREA 出版社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	授業への参加態度及び小テスト(50%)、中間及び期末試験(50%)をもって評価します。		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物				
	その他	20			
履修上の留意事項	授業中に正しい発音を確認し、積極的に韓国語を使用すること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	2B-9 課	安否を尋ねる		
	2	2B-10 課	学校施設		
	3	2B-11 課	郵便局と銀行		
	4	2B-12 課	予約		
	5	2B-13 課	家		
	6	2B-14 課	韓国生活		
	7	2B-15 課	祭り		
	8	2B-16 課	失敗と経験		
	9	2B 総復習	2B 総復習		
	10	2AB 総復習小テスト	2AB 総復習小テスト		
	11	3A-1 課	賢い留学生活		
	12	3A-2 課	消息と噂		
	13	3A-3 課	健康的な習慣		
	14	3A-4 課	天気と生活		
	15	3A-5 課	旅行		
	16	3A-6 課	中古取引		
	17	3A-7 課	事件と事故		
	18	3A 総復習	3A 総復習		
	19	3B-8 課	対人関係		
	20	3B-9 課	悩みと相談		
	21	3B-10 課	出会いと恋愛		
	22	3B-11 課	失敗と後悔		
	23	3B-12 課	公演と鑑賞		

	24	3B-13 課	食べ物と料理
	25	3B-14 課	伝統的な祝日
	26	3B 総復習	3B 総復習
	27	3AB 総復習小テスト	3AB 総復習小テスト
	28	2A～3B まとめ	2A～3B まとめ
	29	1年間のまとめ	1年間のまとめ
	30	1年間のまとめ	1年間のまとめ

[illegible]

授業科目	韓国語ヒアリング		担当教員	申 相勲	
対象年次・学期	1 年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	基本的な日常会話につながるために、リスニングを通じて語彙と表現を正確に聞き取れるようになることを目的とする。				
到達目標	TOPIK（韓国語能力試験）の 2 級以上のリスニング力の獲得を到達目標とする。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 1 A ～ 3 B』LANGS KOREA 出版社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50			
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物	10			
	その他	10			
履修上の留意事項	次回の授業範囲を予習し、語彙の意味等を理解しておくこと。テキストの本文と活動の音声ファイルを聞いて予習・復習をすること。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	ハングル	ハングルの紹介、母音と子音(1～3)、パッチム、連音化、韓国語の文章構造		
	2	1 A - 1 課、2 課	自己紹介、物		
	3	1 A - 3 課、4 課	位置と場所、日常 1		
	4	1 A - 5 課、6 課	日常 2、買い物		
	5	1 A - 7 課、8 課	交通、週末		
	6	1 A 総復習、1 B - 9 課	1A 総復習、約束		
	7	1 B - 10 課、11 課	場所探し、食べ物と注文		
	8	1 B - 12 課、13 課	趣味、特別な日		
	9	1 B - 14 課、15 課	天気と季節、旅行		
	10	1 B - 16 課、1 B 総復習	公共場所、1 B 総復習		
	11	TOPIK 模擬テスト、2 A-1 課	TOPIK 模擬テスト、紹介		
	12	2 A-2 課、3 課	計画、家族		
	13	2 A-4 課、5 課	気分・感情、外見・性格		
	14	2 A-6 課、7 課	健康、ショッピング		
	15	2 A-8 課、2 A 総復習	注文・配達、2 A 総復習		
	16	2B-9 課、10 課	安否を尋ねる、学校施設		
	17	2B-11 課、12 課	郵便局と銀行、予約		
	18	2B-13 課、14 課	家、韓国生活		
	19	2B-15 課、16 課	祭り、失敗と経験		
	20	2B 総復習、TOPIK 模擬テスト	2B 総復習、TOPIK 模擬テスト		
	21	3A-1 課、2 課	賢い留学生活とは？、消息と噂		
22	3A-3 課、4 課	健康的な習慣とは？、天気と生活			

	23	3A-5 課、6 課	旅行、中古取引
	24	3A-7 課、3A 総復習	事件と事故、3A 総復習
	25	3B-8 課、9 課	対人関係、悩みと相談
	26	3B-10 課、11 課	出会いと恋愛、失敗と後悔
	27	3B-12 課、13 課	公演と鑑賞、食べ物と料理
	28	3B-14 課、3B 総復習	伝統的な祝日、3B 総復習
	29	2A～3B まとめ、TOPIK 模 擬テスト	2A～3B まとめ、TOPIK 模擬テスト
	30	2A～3B まとめ、TOPIK 模 擬テスト	2A～3B まとめ、TOPIK 模擬テスト

[illegible]

授業科目	韓国語ライティング		担当教員	李 誠	
対象年次・学期	1 年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	ハングル表記が正しくでき、日常的な事柄や自分の意見などを韓国語で作成できる能力を身につける。				
到達目標	自己紹介文や特定のテーマに関する文章を書くことができる。メールや SNS でのコメントなども韓国語で書くことができる。				
テキスト・参考図書等	『ランス韓国語 1 A ～ 3 B 』LANGS KOREA 株式会社				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60	試験と小テストを中心に評価する。提出物も評価の対象となる。		
	レポート				
	小テスト	30			
	提出物	10			
	その他				
履修上の留意事項	・テキストについている別冊『 』を用いて授業を進める。 ・各自、作文練習用のノートを用意しておくこと。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	ハングル	ハングルの紹介、母音と子音(1 ～ 3)、パッチム、連音化、韓国語の文章構成		
	2	1A-1 課、2 課	自己紹介、物		
	3	1A-3 課、4 課	位置と場所、日常 1		
	4	1A-5 課、6 課	日常 2、買い物		
	5	1A-7 課、8 課	交通、週末		
	6	1B-9 課、10 課	約束、場所探し		
	7	1B-11 課、12 課	食べ物と注文、趣味		
	8	1 B-13 課、14 課	特別な日、元気と季節		
	9	1 B-15 課、16 課	旅行、公共の場所		
	10	1AB 総復習小テスト	1AB 総復習小テスト		
	11	2A-1 課、2 課	紹介、計画		
	12	2A-3 課、4 課	家族、気分・感情		
	13	2A-5 課、6 課	外見・性格		
	14	2A-7 課、8 課	ショッピング・配達		
	15	2A 総復習	2A 総復習		
	16	2B-9 課、10 課	安否を尋ねる、学校施設		
	17	2B-11 課、12 課	郵便局と銀行、予約		
	18	2B-13 課、14 課	家、韓国生活		
	19	2B-15 課、16 課	祭り、失敗と経験		
	20	2B 総復習	2B 総復習		
	21	2AB 総復習小テスト	2AB 総復習小テスト		
	22	3A-1 課、2 課	賢い留学生活とは？消息と噂		
	23	3A-3 課、4 課	健康的な習慣とは？天気と生活		

	24	3A-5 課、6 課	旅行、中古取引
	25	3A-7 課	事件と事故
	26	3B-8 課、9 課	対人関係、悩みと相談
	27	3B-10 課、11 課	出会いと恋愛、失敗と後悔
	28	3B - 12 課、13 課	公演と鑑賞、食べ物と料理
	29	3B-14 課	伝統的な祝日
	30	3AB 総復習	3AB 総復習

[illegible]

授業科目	英語		担当教員	斉藤 恵	
対象年次・学期	1 年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	基礎的な英文法をしっかりと学び確実に定着させ、コミュニケーションスキル改善や TOEIC のスコアアップに繋げる。				
到達目標	1) 中学高校英単語、語句を継続的に学習する。 2) 平易な英文を聞き取りリスニング力を高める。 3) 基礎英文法を理解し説明できるようになる。				
テキスト・参考図書等	旺文社 基礎からのジャンプアップノート 英文法演習ドリル / その他プリント教材				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	評価試験、小テスト、その他（授業中の取り組む姿勢など）を合わせ評価する		
	レポート				
	小テスト	20			
	提出物				
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション 単語語句の確認			
	2	文型	SV SVO(自動詞と他動詞) SVC と SVO(補語と目的語)		
	3	文型	SVO O と SVOC 入試問題にチャレンジ		
	4	時制	現在形と現在進行形 過去形と過去進行形 未来表現		
	5		現在完了形 現在完了形		
	6		未来完了形 入試チャレンジ		
	7	助動詞	能力 可能 許可 義務 必要 当然の行動 忠告 意志を表す助動詞		
	8		推量 過去の習慣を表す助動詞 助動詞+have+過去分詞 入試チャレンジ		
	9	不定詞	名詞的用法 形容詞的用法 副詞的用法 意味上の主語 さまざまな不定詞		
	10		原型不定詞 不定詞を使った表現 動名詞の動き 意味上の主語		
	11		さまざまな形の動名詞、動名詞と不定詞 入試チャレンジ		
	12	受け身・分詞	受け身の基本 さまざまな受け身 分詞の限定用法・叙述用法		
	13		使役動詞/知覚動詞+O+分詞		
	14		分詞構文 分詞構文 入試チャレンジ		
	15	関係詞	主格・目的格の関係代名詞 関係代名詞 that 所有格の関係代名詞		
	16		前置詞と関係代名詞、関係代名詞 what 非制限用法 複合関係代名詞		
	17		関係副詞の働き 非制限用法 複合関係副詞 入試チャレンジ		
	18	比較	原級 比較 最上級を使った比較		
	19		比較重要表現 入試チャレンジ		
	20	仮定法	条件文と仮定法過去 仮定法過去完了		

	21		wish, as if の後の仮定法 未来のことを表す仮定法
	22		仮定法の重要表現 入試チャレンジ
	23	さまざま構文や表現	間接疑問 否定を表す形容詞・副詞
	24		無生物主語 協調構文 不定代名詞 入試チャレンジ
	25	接続詞・前置詞	名詞句・副詞句をつくる接続詞
	26		前置詞 前置詞 入試チャレンジ
	27	試験対策	
	28	試験対策	
	29	試験対策	
	30	試験対策	

[illegible]

授業科目	英語		担当教員	斉藤 恵	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	前期で学習した基礎文法を再確認しながら、単語の使い分けについてより深く理解しながら語法を学び資格試験に挑戦する。				
到達目標	1)語彙力を上げ、海外の大学での授業、ビジネス分野でも役立つ力を身に付ける。 2)リスニング対策の継続 3)自分の考えを英語で書けるようになる。				
テキスト・参考図書等	Gakken 高校英文法・語法をひとつひとつわかりやすく。 / その他プリント教材				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	評価試験、小テスト、その他（授業中の取り組む姿勢など）を合わせ評価する		
	レポート				
	小テスト	20			
	提出物				
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	前期の復習			
	3	前期の復習			
	4	動詞	「言う 話す 貸し借り 盗む」を表す動詞の使い分け		
	5		「書く 描く 着る 見る 会う 合う」を表す動詞の使い分け		
	6		思い出す 気づくを表す動詞の使い分け 意外な意味をもつ動詞 復習テスト		
	7	名詞 冠詞	可算名詞 不可算名詞 注意したい名詞の種類		
	8		使い分けに注意したい名詞		
	9		冠詞の種類 冠詞のつけないルール		
	10	代名詞	使い分けに注意したい代名詞		
	11		所有代名詞と再帰代名詞 復習テスト		
	12	形容詞	形容詞のはたらきと用法 使い分けに注意したい形容詞		
	13		数量を表す形容詞 復習テスト		
	14	副詞	副詞のはたらき		
	15		「ほとんど」を表す副詞 副詞 so「とても」の語順		
	16		接続副詞 復習テスト		
	17	前置詞	前置詞の意味と使い方		
	18		前置詞の意味と使い方		
	19		群前置詞 句動詞		
	20		前置詞 with と相性のいい動詞 前置詞 from/into と相性のいい動詞		
	21		前置詞 for/as と相性のいい動詞 前置詞 of/on と相性のいい動詞		
	22		前置詞 to と相性のいい動詞 復習テスト		

	23	接続詞	接続詞の種類 理由を表す接続詞
	24		目的、結果を表す接続詞(句) 時を表す接続詞(句)
	25		条件、譲歩を表す接続詞(句) 復習テスト
	26	その他の重要文法	省略 否定
	27		否定語を含まない否定表現 倒置
	28		無生物主語の文 復習テスト
	29	試験対策	
	30	試験対策	

[illegible]

授業科目	英会話		担当教員	オルゲイト スコット	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	日常的な場面においてのコミュニケーションが取れるレベルの会話力を習得する。場面にあった英文の作成スキルや発音を練習する。				
到達目標	簡単な英会話ができるようになる。				
テキスト・参考図書等	Four Corners 2 Second Edition Full Contact				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	40			
	その他				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	U1A-B - Interests, Contact information	Interests, Be-verb, Asking for contact information		
	2	U1C-D - Sports and exercise	Simple present, free time, Writing(interest)		
	3	U2A-B - Personality, Guessing an answer	Personality adjectives, what... like?, thinking something is true		
	4	U2C-D - Appearance, Online profiles	Appearance adjectives, adjective order, Writing(about me)		
	5	U3A-B - Weather, Opinion	Intensity adverbs, talking about opinions		
	6	U3C-D - Would like to...	Indoor activities, Would like + infinitive, Writing(an email)		
	7	U4A-B - At home, Making requests	There is/are, indoor rooms, requests		
	8	U4C-D - Household chores	Chores, phrasal verbs, Writing(Dream home)		
	9	U5A-B - Body, instructions	Parts of the body, imperatives, health problems		
	10	U5C-D - Healthy habits	Healthy habits, How-questions, Writing(managing stress)		
	11	U6A-B - TV Shows	TV shows, Verb + infinitive/gerund, agree/disagree		
	12	U6C-D - Television	TV words, Present continuous for future, Writing (Favorite TV show)		
	13	U1-3 Review	Review key vocabulary, grammar, and phrases from Units 1-3		
	14	U4-6 Review	Review key vocabulary, grammar, and phrases from Units 4-6		
	15	Games, Review difficult points	Review any difficulties, games to help with		
	16	U7A-B - Opposites, Comparing, Bargaining	Adjectives, Comparatives, Bargaining		
	17	U7C-D - Clothing	Clothing adjectives, Too/enough, Writing (Interesting market)		
	18	U8A-B - Places, Recommendations	Places, Should/can, Recommendations		
	19	U8C-D - Describing Cities	Superlatives, City adjectives, Writing (A message board)		

	20	U9A-B - Careers	Careers, was/were born, Certainty/Uncertainty
	21	U9C-D - People adjectives	Personality adjectives, Simple past with ago, Writing (biography)
	22	U10A-B - Restaurants	Menu items, Articles, Ordering/checking
	23	U10C-D - Experiences	Food, Present perfect, Writing (Restaurant)
	24	U11A-B - Movies, Entertainment	Types of movies, Too/Neither, Suggestions
	25	U11C-D - Music	Types of music, Determiners, Writing (Favorite singer)
	26	U12A-B - Personal goals	Infinitives for purpose, Reacting to good/bad news
	27	U12C-D - Future	Milestones, will, may/might, Writing (my dream)
	28	U7-9 Review	Review key vocabulary, grammar, and phrases from Units 7-9
	29	U10-12 Review	Review key vocabulary, grammar, and phrases from Units 10-12
	30	Games, Review difficult points	Review any difficulties, games to help with

[illegible]

授業科目	英語試験対策講習		担当教員	斉藤 恵	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	習得した英語力の指針として受験する TOEIC の対策を行う。TOEIC に頻出語句、問題形式、出題内容を理解し、各自目標スコアを取得する。				
到達目標	1)TOEIC L&R テスト書きこみノート単語&熟語編 2)概要と解き方(コツ)を知る 3)日常生活やビジネスシーンの英語表現を身につけ、リスニングとリーディングの基礎を習得する。				
テキスト・参考図書等	○TOEIC L&R テスト書きこみノート単語&熟語編 ○TOEIC L&R TEST 出る単特急銀のフレーズ ○ゼロからスコアが稼げるドリル/リスニング ○その他プリント教材				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50	評価試験、小テスト、その他（授業中の取り組む姿勢など）を合わせ評価する		
	レポート				
	小テスト	20			
	提出物				
	その他	30			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション 問題演習	TOEIC の説明 銀フレ 1-30/リスニング対策/書きこみノート lesson1-2		
	2	問題演習	銀フレ 31-60/リスニング対策/書きこみノート lesson3-4		
	3	問題演習	小テスト/銀フレ 61-90/リスニング対策/書きこみノート lesson5-6		
	4	問題演習	銀フレ 91-120/リスニング対策/書きこみノート lesson7-8		
	5	問題演習	小テスト/フレ 121-150/リスニング対策/書きこみノート lesson9-10		
	6	問題演習	銀フレ 151-180/リスニング対策/書きこみノート lesson11-12		
	7	問題演習	小テスト/銀フレ 181-210/リスニング対策/書きこみノート lesson13-14		
	8	問題演習	銀フレ 211-240/リスニング対策/書きこみノート lesson15-16		
	9	問題演習	小テスト/銀フレ 241-270/リスニング対策/書きこみノート lesson17		
	10	問題演習	銀フレ 271-300/リスニング対策/書きこみノート lesson18		
	11	問題演習	小テスト/銀フレ 301-330/リスニング対策/書きこみノート lesson19		
	12	問題演習	銀フレ 331-360/リスニング対策/書きこみノート lesson20		
	13	問題演習	小テスト/銀フレ 361-390/リスニング対策/書きこみノート lesson21		
	14	問題演習	銀フレ 391-420/リスニング対策/書きこみノート lesson22		
	15	問題演習	小テスト/銀フレ 421-450/リスニング対策/書きこみノート lesson23		

[illegible]

授業科目	キャリアデザイン	担当教員	伊藤 舞香		
対象年次・学期	1年・通年	必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標	授業の学びを通し、具体的なキャリアをイメージし、今後の課題を見出し、目的意識を持った「学校生活」を組み立てる。				
テキスト・参考図書等	『就活をひとつひとつわかりやすく』『社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック（自己理解編）（社会理解編）』				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		グループワーク、ディスカッションへの参加等を評価 課題の提出に加え、プレゼンテーションをその他評価対象とし総合評価する。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	60			
	その他	40			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション	科目シラバスの説明 アンケートの実施 進路調査		
	2	学校生活を考える			
	3	自己理解	自己開示について学ぶ		
	4	自己理解	自己PRシートの作成を行う		
	5	社会人基礎力を身に付ける			
	6	就活スキル	就活フローについて学ぶ		
	7	就活スキル	応募書類の説明、作成		
	8	講演	ゲストを招き、講演いただく		
	9	就活スキル	(就活用写真期間に向け)身だしなみ講座		
	10	就活スキル	応募書類の作成		
	11	就活スキル	就職情報サイトの活用、企業研究		
	12	面接対策講座	面接、グループディスカッション		
	13	面接対策講座	実践練習		
	14	就職活動に向けて	求人票の見方、選考から内定確定まで		
	15	まとめ			

[illegible]

授業科目	短期韓国留学		担当教員	伊藤 舞香	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	韓国の語学系教育機関に短期留学を行い、韓国語のスキルアップを行うと同時に、韓国の文化や社会などを直に体験することで、学びのモチベーションとする。				
到達目標	韓国語のスキルアップと韓国の文化や社会を積極的に体験する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		韓国短期留学プログラムに参加し、課題の提出を持って単位認定とする。		
	レポート				
	小テスト				
	提出物	30			
	その他	70			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	短期留学プログラム事前準備	短期留学プログラム事前説明		
	2	短期留学プログラム事前準備	短期留学プログラム事前学習		
	3	短期留学プログラム事前準備	短期留学プログラム事前学習		
	4	短期留学プログラム参加			
	5	短期留学プログラム参加			
	6	短期留学プログラム参加			
	7	短期留学プログラム参加			
	8	短期留学プログラム参加			
	9	短期留学プログラム参加			
	10	短期留学プログラム参加			
	11	短期留学プログラム参加			
	12	短期留学プログラム参加			
	13	短期留学プログラム参加			
	14	短期留学プログラム参加			
	15	短期留学プログラム参加			
	16	短期留学プログラム参加			
	17	短期留学プログラム参加			
	18	短期留学プログラム参加			
	19	短期留学プログラム参加			
	20	短期留学プログラム参加			
	21	短期留学プログラム参加			
	22	短期留学プログラム参加			

	23	短期留学プログラム参加	
	24	短期留学プログラム参加	
	25	短期留学プログラム参加	
	26	短期留学プログラム参加	
	27	短期留学プログラム参加	
	28	短期留学プログラム参加	
	29	短期留学プログラムまとめ	留学プログラム反省・振り返り
	30	短期留学プログラムまとめ	留学プログラム発表会

[illegible]

授業科目	異文化コミュニケーション		担当教員	岩佐 奈々子	
対象年次・学期	1年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	言語の違い、文化の違いの枠を超え、多様性を理解するための知識と感性を身に付け、社会の現場において適切な判断と必要な行動が取れる能力を養う。				
到達目標	・ 自文化と自分自身のコミュニケーション・スタイルに気づくことで、異文化を持つ他者を理解し尊重することができる。 ・ 学習した異文化理解の知識を異文化がある場所で実際に使い、異文化を持つ他者と共同で活動や仕事を行うことができる。				
テキスト・参考図書等	異文化コミュニケーション キーワード〔新版〕有斐閣双書 吉田暁、石井敏、他、有斐閣				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		レポート(14回)：毎回の授業の内容を踏まえて、自分の経験などに関連させた意見や感想をA4(600字程度)で1ページにまとめ、次の授業で提出する。 最終確認：レポート(2000字程度)の提出。課題は自由ですが、学習した異文化コミュニケーションについて、自分が関心のあるキーワードを入れたものにする。 成績：授業への出席、質問・発言等の授業への貢献度、課題提出を考慮する。 成績評価；以上の3つの項目の結果を合わせて総合的に評価する。		
	レポート	50			
	小テスト				
	提出物	30			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション、文化とは	自己紹介、授業について、文化・異文化について		
	2	世界観・価値観について	文化の土台になっている価値観		
	3	文化の差異：多文化、文化と認識	文化を形作る個人の認識の違い、偏見・ステレオタイプ		
	4	文化の差異：倫理観	文化を形作る社会と倫理観、信仰・宗教		
	5	文化の差異：個人主義・集団主義	個人に関係する社会の形態、コミュニティ文化		
	6	コミュニケーションとは	コミュニケーションの要素、自分のコミュニケーション・スタイルとは		
	7	ことばとコミュニケーション	言語とは		
	8	非言語コミュニケーション	非言語とは		
	9	異文化と人間関係：カルチャーショック	異文化接触とは		
	10	異文化と人間関係：慣習・習慣	異文化の世界について		
	11	異文化トレーニング A	グローバルビジネス学科合同授業		
	12	異文化トレーニング B	グローバルビジネス学科合同授業		
	13	異文化と社会関係：個人と社会	多様性を持つ社会(多元文化、LGBTQ)		
	14	異文化と社会関係；新しいコミュニケーション	オンライン文化(SNS)、グローバルなコミュニケーション		
	15	まとめ	個人発表		

[illegible]

授業科目	現代韓国事情		担当教員	権 永慶	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	韓国の現代社会を様々な角度から検証し、理解する。				
到達目標	韓国の現代社会や文化を学ぶことで韓国に関する基礎的な知識を得ることができる。授業で学んだ韓国事情を組み合わせることが必要なグループプロジェクトを通じて、より韓国の現代社会への興味・関心を高めることができる。				
テキスト・参考図書等	パワーポイントと視聴覚資料などを活用しながら講義を進める。 本科目は韓国文化を学ぶ科目であるが、参考図書として『楽しいK-Talk 基礎韓国語(第2版)』を扱う。				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		学期末のグループプロジェクトを実施する。成績はグループプロジェクトの参加・レポート・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	40			
	小テスト				
	提出物	50			
	その他	10			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	現代韓国事情ガイダンス	今の韓国のイメージ「韓流」文化の人気と魅力。		
	2	韓国のエンターテインメント	ドラマ・映画・芸能界に見る現代韓国社会。		
	3	日本文化と韓国文化	日本における「韓流」ブームについて 韓国のエンタメ業界と経済。		
	4	統計からみる韓国社会	人口、経済、産業などのデータをもとに現代韓国社会について学ぶ。		
	5	韓国文化が形成された経緯	韓国の歴史と文化形成に至る背景を知る。		
	6	食文化	韓国の食文化を知ると同時に、日本における韓国料理についても検証する。		
	7	服飾文化	韓国の服飾文化について学ぶ。伝統的衣装から現代ファッションまで。		
	8	兵役と厚生	韓国男性の兵役事情と韓国における厚生状況をデータとともに知る。		
	9	韓国人の生活と教育	韓国社会におけるウリ文化と教育事情を学ぶ。ソウル以外の都市を知る。		
	10	日本社会の中の韓国	日韓交流の歴史と現状を理解する。在日韓国人について学ぶ。		
	11	ソウルの地域(1)	ソウルの江北エリアの歴史・文化を学ぶ。		
	12	ソウルの地域(2)	ソウルの江南エリアの歴史・文化を学ぶ。		
	13	グループプロジェクトの準備	これまでの講義の内容に基づきプレゼンテーションを作成する。		
	14	グループプロジェクトの発表	グループでソウル旅行企画のプレゼンテーションを行う。		
	15	総括まとめ	これまでの講義について総括とまとめを行う。		

[illegible]

授業科目	韓国 POP カルチャー		担当教員	秋山 智惟	
対象年次・学期	1 年・前期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	ダンス・エンターテインメント・美容など、日本をはじめ世界的にブームとなっている韓国の POP カルチャーに触れ、韓国社会についてより深く理解する。				
到達目標	韓国社会についてより深く理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験		レポート：最終課題のレポートの提出 提出物：課題の提出状況 その他：授業への出席、15 回目のまとめ報告会の発表内容・参加態度 以上の 3 つの項目の結果をもって総合的に評価する。		
	レポート	30			
	小テスト				
	提出物	10			
	その他	60			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	映像（ドラマ・映画）	韓国ドラマや映画などのエンターテインメント産業について学ぶ		
	2	K-POP ミュージック	韓国の音楽業界について学ぶ		
	3	K-POP ダンス	K-POP ダンスについて、体験を通し学ぶ		
	4	K-グラフィック・デザイン・アート	K-グラフィックとよばれる韓国流アートについて学ぶ		
	5	K-グラフィック・デザイン・アート②	K-グラフィックとよばれる韓国流アートについて学ぶ		
	6	フードカルチャー	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ（調理実習）		
	7	フードカルチャー	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ（調理実習）		
	8	美容・コスメ	韓国美容やコスメについて学ぶ		
	9	K-POP ダンス	K-POP ダンスについて、体験を通して学ぶ		
	10	美容・コスメ	韓国美容やコスメについて学ぶ		
	11	K-グラフィック・デザイン・アート	K-グラフィックとよばれる韓国流アートについて学ぶ		
	12	K-POP ダンス	K-POP ダンスについて、体験を通し学ぶ		
	13	フードカルチャー	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ（調理実習）		
	14	フードカルチャー	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ（調理実習）		
	15	まとめ 報告会	韓国の POP カルチャーについて各自取り組みを行い報告会を行う		

授業科目	韓国 POP カルチャー	担当 教員 実務 経験	佐々木 綾香 有：□ 無：■	
対象年次・学期	1 年・前期	担当 教員		
授業形態		実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		
		担当 教員 実務 経験		